

## 「NPOパートナーシップ制度」2020年度の取組み

2020年度は、「新型コロナウイルス感染拡大に対するNPOへの支援活動」を主なテーマとし、近畿2府4県のNPO支援センターと連携して取組みを進めました。また、「居場所づくりへの支援活動」や「防災・減災の取組み」も、継続して行いました。

2020年度の取組みは以下の通りです。(のべ676名参加)

支援センター	開催日	取組み	内容	参加人数
しがNPOセンター	6/27	長野での連携協力から学ぶ(災害支援市民ネット)【研究会】	2019年の台風19号にともなう災害支援での多様な連携活動(ボランティア・企業・農業等)を学ぶ。	19
	8/24	福祉避難所の運営を考える(災害支援市民ネット)【研究会】	災害時の福祉避難所とは?円滑に運営するためには?コロナ禍の対応を考える。	26
	10/30	コロナ感染症を踏まえたHUG体験(災害支援市民ネット)【研究会】	ウィズコロナ時代の避難所運営について、HUG(避難所運営ゲーム)を通して考える。	32
	12/10	コロナ対策から災害支援を考える(災害支援市民ネット)【研究会】	コロナ禍における避難所運営、ボランティアの参加・受け入れについて考える。	22
奈良ストップ温暖化の会	9/21	コロナ禍の子どもたち【活動体験・セミナー】	フードバンク奈良の活動体験を通して、コロナ禍の子どもたちの食の問題を考える。	40
	10/3	地域のだれもが集える居場所ができた【活動体験・セミナー】	体験教室や高齢者の見守り活動を行っている「うだ夢創の里」での炊き出し体験。	23
きょうとNPOセンター	8/22	辞退しないでー地域を支えて【オンラインフォーラム】	特別定額給付金を、地域を支える公益活動への支援にどう活かすかについて考える。	53
	10/10	災害時の助け合いや危機管理を考える【オンラインシンポジウム】	コロナ禍のなかで災害が起きたときにどのような支え合いが必要なのかを考える	92
大阪ボランティア協会	7/17	コロナウィルスを踏まえた災害支援について(おおさか災害支援ネット)【オンライン定例会】	コロナ禍での災害対応ガイドラインを学び避難生活や支援のあり方を考える。	114
	1/28	ウィズコロナの時代を考えるNPOのための座談会【オンライン】	ウィズコロナ時代のNPO活動のあり方を考えるオンライン座談会。	9
	2/8	コロナ禍における災害支援「三者連携」について(おおさか災害支援ネット)【オンライン定例会】	令和2年7月豪雨のコロナ禍における災害支援「三者連携」のあり方から、必要な活動の推進を考える。	57
わかやまNPOセンター	7月	新型コロナウイルス感染症に関するNPO等へのアンケート	和歌山県内のNPO(74団体)に新型コロナに関する影響についてアンケートを実施。	—
	2/28	～SDGsの視点から～新型コロナ感染症からみるNPOの役割【オンラインセミナー】	コロナ禍で活動を続けたNPOの報告をもとに「誰一人取り残さない」コロナ禍の社会について考える。	21

シンフォニー	9/27	ASIAN DAY 【交流会】	アジアの人たちと直接交流し、SDGsの活動を進めるために今何をすべきかを考える。	38
	11/1	多文化共生の居場所づくり 【交流会】	「ハロウィン」のイベントを中心に、多様な人が共に生きていく居場所づくりを進めていく。	26
コミュニティー・サポートセンター神戸	6/18、25、27	Withコロナ時代における感染症勉強会	コロナ禍のなか、こども食堂や高齢者の居場所再開にあたっての留意点を学ぶ	60
	10/28	Withコロナでもつながり続けるための居場所交流会	コロナ禍での活動を参考に、Withコロナの新しい方式で居場所活動の再編を考える。	44
	11/26 12/11			



福祉避難所の運営を考える  
(しがNPOセンター)



辞退しないで一地域を支えて  
(きょうとNPOセンター)



Withコロナ時代における感染症学習会  
(コミュニティー・サポートセンター神戸)

以上